

農泊地区創設に向けた主な取組

1. 農泊地区の創設

- 農泊については、農山漁村の所得向上等を目的とし、「農林水産業・地域の活力創造プラン（平成28年11月29日改訂）」において、**平成32年までに「持続的なビジネスとして実施できる農泊地区を500地区創設」**と位置付け。
- 平成**29年度**は「農泊推進対策」により、**205地区**に対し支援を実施。
平成**30年度**は、**既に107地区を採択し、今後追加募集**を行い、計画的に支援を実施。

「農泊」地区の取組実施例



地域の資源



地域の食材を
活用したメニュー作り

古民家を活用した宿泊施設



海外で影響力のあるブロガー、
エラワン・フサーフ氏による動画配信
(延べ200万回以上再生)



ユミー氏 (台湾出身のブロガー)



ミラ氏 (カナダ出身のユーチューバー)



全国延べ14か所での農泊
シンポジウム開催

【平成29年度の取組】

- 全国主要都市において、農泊の認知向上を目的とし農泊シンポジウムを開催
：上期に全国9か所、下期に全国5か所で実施。合計約2千人が参加。
- 海外のタレントやブロガー等による国内外への発信を実施

【平成30年度の予定】

- 今後、デジタルマーケティング手法を活用したPRの実施
：海外マーケティングはターゲット地域（香港、台湾等）と親和性の高いPR手法とメディアの活用
：農泊専用ポータルサイトを開設し、農泊地区情報を発信
- 農泊地域と料理人のマッチング、人材育成セミナーの開催